

13

ティーボール

特徴 バッティングティーにボールをのせて、止まったボールを打つ、ピッチャーのいない野球。

人数 1チーム10人～15人（競技）

場所 屋外



貸出用具

5セット



バッグの大きさ：
縦50cm×横50cm×幅13cm

セット内容

バット

2本

68.5cm(430g)
75cm(500g)
83.5cm(590g)



ティー 1つ



大きさ：直径40cm×高さ50～90cm
ご自分で簡単に組み立てられます

ボール

軟らかいボール



11インチ(直径 8.6cm) 3個

ルール

ティーボール

○基本のルールは野球とほぼ同じですが、いくつか違いがあります。

人数のルール

1チームの人数は10～15人で、両チームの選手の人数は同じにします。

守備は10人で行い、ポジションは6人の内野と4人の外野になります。

1チームの人数が10人をこえる場合は、打つだけの選手となります。

本塁手は打者がボールを打つまでは、バッターズサークルの外にいること。

打つルール

審判の「プレー」の宣言のあと、ボールを打つこと。

ボールを打つとき、軸足の移動は1歩まで認められます。2歩以上動かすとストライク。

空振りしたり、バッティングティーだけを打ったりした場合は、ストライク。（バッティングティーとボールを同時に打った場合は、ヒットとします。）
バントはありません。

2ストライクから、ファールボールを打つとアウトになります。

走塁のルール

打者がボールを打つまで、塁を離れてはいけません。違反するとアウトになります。

スライディングは禁止。違反するとアウトとなります。塁の駆け抜けは認められます。駆け抜けとは、次の塁に進むつもりがなければ、塁を走り抜けた後にタッチされてもアウトにならないことです。

盗塁はありません。

攻守交替のルール

プレイする人の年齢やレベルによって以下から選びます。

攻撃側の全員が一巡したとき。

攻撃側の7人の打撃が終了したとき。

どちらの場合も、攻守交替の時の残塁者は次回に受け継ぎます。

慣れてきたら野球と同じように、3アウトチェンジにしてもいいでしょう。

ポジション

